

第 2 回 R60 のココロの実態調査

震災後、最もコミュニケーションを増やしたい相手は、「配偶者」
約 6 割の高齢者が日本の若者に期待
健康でいたい平均年齢は、80.8 歳（男女ともに同じ）
同世代で頑張っていると思う有名人 1 位は吉永小百合さん（2 年連続）
「45 歳の年の差婚」加藤茶さんもランクイン（去年はランク外）

白十字株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：久保田 一夫）は、9 月 19 日の「敬老の日」を前に、昨年に続き全国の 60 歳以上の男女合計 400 名を対象に、「震災前後での日常生活の変化」や「将来の若者に対しての希望」などの男女が抱える思いを浮き彫りにする“ココロの実態”をテーマにしたアンケートを 2011 年 8 月 9 日（火）～8 月 11 日（木）に実施いたしました。

『震災後、コミュニケーションを最もとるように心がけている相手』に関して伺ったところ、男女ともに「配偶者」という回答が最も多く、「絆」を実感した“ココロの実態”を裏付ける結果となっているようです。また、『日本の将来の若者に対しての希望』に関して伺ったところ、全体の約 6 割の高齢者が「希望を持っている」と回答しました。その理由として「震災ボランティアに積極的に参加している様子を見て」などがあげられております。また、『健康でいたいと思う年齢』に関してうかがったところ、平均年齢「80.8 歳（男女総合）」となりました。この結果は、厚生労働省が発表している平成 22 年の男女平均寿命（男性：79.64 歳、女性：86.39 歳）と類似した結果となっており、理由としては「孫の成長を見たい」「家族のために」などが多く見られました。

< R60 の「ココロの実態調査」アンケート結果 >

震災後のコミュニケーションの変化や買い物に対する考え方（行動）

- 「最もコミュニケーションを増やしたい相手」は“配偶者”
- 買い物に関して「ムダ遣いはしなくなった」「必要最低限のものを買うようになった」など

日本の将来の若者に対しての希望

- 「希望を持っている」が約 6 割
- 「震災ボランティアに積極的に参加している姿を見て」など理由として多い

健康でいたい年齢

- 健康でいたい平均年齢 80.8 歳（男女とも同じ）
- 「家族のために。孫の成長を見たい」「年金の元を取りたい」など理由として多い

同世代で頑張っていると思う有名人

- TOP は吉永小百合さん（2 年連続 1 位）
- 45 歳年下の一般女性との結婚を発表した加藤茶さんが急上昇（去年はランク外）

介護を受ける場合

- 男性の半数以上が「妻」、女性は「ヘルパー」や「看護師」に介護されたい
- 最も抵抗を感じることで 1 位は「排泄」 大人用紙おむつは「外出するとき」に有効

< 報道関係者からのお問い合わせ先 >

白十字株式会社 マーケティング部 企画課 担当：牧野

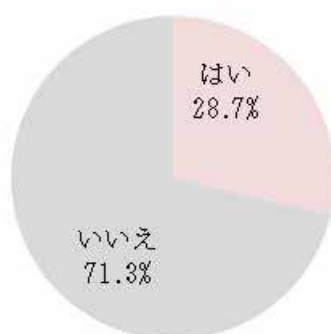
TEL：03-3987-6114 FAX：03-3987-3855

震災後のコミュニケーションの変化や買い物に対する考え方（行動）

「最もコミュニケーションを増やしたい相手」は“配偶者”
買い物に関して「ムダ遣いはしなくなった」「必要最低限のものを買うようになった」など

「震災後、コミュニケーションの場を増やすように心掛けるようになりましたか？」という質問をしてみたところ、男女共に 7割以上が「いいえ」という結果となりました。

＜震災後コミュニケーションの場を増やすよう心掛けるようになりましたか？＞



また「コミュニケーションの場を増やすように心掛けるようになりましたか？」の質問で「はい」と答えた方へ「震災後、最もコミュニケーションの場を増やすように心掛けている相手」について質問したところ、男女ともに「配偶者」と答えた方が最も多い結果となりました。

男性			
No	項目	回答数	%
1	配偶者（妻）	28	50.0
2	近所付き合いのある方	19	33.9
3	その他	4	7.1
4	同僚	3	5.4
5	無回答	2	3.6

女性			
No	項目	回答数	%
1	配偶者（夫）	20	33.9
2	近所付き合いのある方	20	33.9
3	子供	11	18.6
4	その他	6	10.2
5	無回答	2	3.4

「震災後の買い物に対する考え方（行動）は震災前と比べて変化はありましたか？」という質問では、6割以上の方が「いいえ」という結果になりました。「はい」と答えた方に理由を伺ったところ、「ムダ遣いをしなくなった」「必要最低限のものを買うようになった」などと答える方が多い中、「震災に対応する商品に目がいく」や「家庭菜園をするようになった」といった方もいらっしゃいました。

＜震災後、買い物に対する考え方（行動）は震災前と比べて変化はありましたか？＞



日本の将来の若者に対しての希望

「希望を持っている」が約 6 割

「震災ボランティアに積極的に参加しているのを見て」「世界で活躍する若いスポーツ選手を見て」などの理由が多い

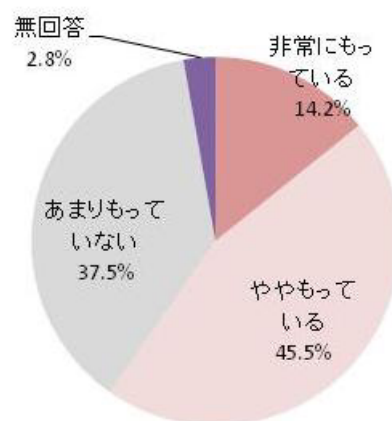
「将来の日本の若者に対して、希望をもっていますか？」という質問では、**約 6 割の方が**日本の将来の若者に対して希望をもっているという結果となりました。

（「非常にもっている」：14.2%、「ややもっている」：45.5%）

また理由を伺ったところ、「震災ボランティアに積極的に参加しているのを見て」などと震災後の若者の姿を見て希望を持つようになった方が多く見られました。

その他では、「海外で活躍する若い日本人スポーツ選手を見て」など、ワールドカップでのなでしこ JAPAN や石川遼選手の海外での活躍ぶりを見て答える方も多くいらっしゃいました。

< 将来の日本の若者に対して、希望をもっていますか？ >



何歳まで健康でいたいですか？

健康でいたい平均年齢は、80.8 歳（男女ともに同じ）

「孫の成長をみたい」、「平均寿命まで」、「年金の元を取りたい」などの理由が多い

< 2011 年結果 >

男女総合平均	80.8歳
男性平均	80.8歳
女性平均	80.8歳

< 2010 年結果 >

男女総合平均	83.83歳
男性平均	83.89歳
女性平均	83.77歳

「何歳まで健康でいたいですか？」という質問では、男女とも平均 **80.8 歳**という結果となりました。こちらは、前年に比べ 3.03 歳低い結果となりました。

厚生労働省が発表している平成 22 年の男女の平均寿命によると、女性の平均寿命は 86.39 歳、男性の平均寿命は 79.64 歳。今回の結果から男女共「平均寿命くらいまで健康でいたい」と思う方が多いことがわかりました。また理由を伺ったところ、「孫の成長をみたい」「家族のため」や「両

親がそれくらいまで生きたから」「健康でいられる歳だと思うので」などといった理由が多く見られました。

同世代で頑張っていると思う有名人

2年連続1位獲得！吉永小百合さん

最近「年の差婚」を発表した加藤茶さんと堺正章さんもランクイン

<2011年結果>

No	項目	回答数
1	吉永小百合	67
2	加山雄三	32
2	西田敏行	32
4	ビートたけし	16
5	タモリ	15
6	加藤茶	12
7	矢沢永吉	11
8	武田鉄矢	10
9	明石家さんま	9
9	堺正章	9
9	渡哲也	9
12	黒柳徹子	8

<2010年結果>

No	項目	回答数
1	吉永小百合	56
2	菅直人前首相	21
3	矢沢永吉	14
4	加山雄三	11
5	ビートたけし	9
6	タモリ	7
6	ものもんだ	7
6	黒柳徹子	7
6	小沢一郎	7
10	さだまさし	5
10	間寛平	5
10	志村けん	5

「同世代で頑張っていると思う有名人」について伺ったところ、吉永小百合さんが2年連続1位となりました。

6位には、最近45歳年下の一般女性との結婚を発表したばかりの加藤茶さんもランクイン（昨年は回答者なし）。同時期に同じく年の差結婚を発表した堺正章さんも9位に入りました。（昨年は回答者1名のみ）

お二人とも還暦を過ぎての年の差婚ということもあり、「シニア世代の希望の星」となったのでしょうか。

介護を受ける場合

男性は配偶者（妻）、女性は「ヘルパー」や「看護師」に介護されたい

「介護を受ける場合、誰に最も介護を受けたいですか？（単数回答）」という質問に対し、男性は半数以上が「配偶者（妻）」と答えたのに対し、女性は「ヘルパー」「看護師」が最も多く、「配偶者（夫）」と答えた人は全体の約23%と4分の1も満たさない結果となりました。

一方で、女性よりも男性の方が「子供」に介護を受けたいと思っている人が多いことがわかりました。

<誰に介護を受けたいですか？>

男性			
No	項目	回答数	%
1	配偶者（妻）	115	57.5
2	ヘルパー	46	23.0
3	看護師	36	18.0
4	その他	42	30.5
5	子供	61	21.0

女性			
No	項目	回答数	%
1	ヘルパー	73	36.5
2	看護師	57	28.5
3	配偶者（夫）	46	23.0
4	子供	20	10.0
5	その他	3	1.5

介護を受ける場合

最も抵抗を感じることは1位は「排泄」

大人用紙おむつは「外出するとき」に有効

「介護を受ける場合、どのようなことに最も抵抗を感じますか？」という質問に対し、9割以上の方が「排泄」と答えました。

<介護を受ける場合、何に最も抵抗を感じますか？>

男女総合			
No	項目	回答数	%
1	排泄	369	92.3
2	入浴	10	2.5
3	話し相手	7	1.8
4	食事	5	1.3
5	移動	5	1.3
6	睡眠補助 (寝返りなどのサポート)	2	0.5
7	その他	2	0.5

大人用紙おむつに対して抵抗があるかの可否を伺いました。男女共にやはり「ある」と答えた方が半数を占めましたが、女性より男性の方が「ない」と答えた方が多いことがわかりました。また「ない」と答えた方に、「どのような時に大人用紙おむつは有効だと思いますか？」という伺ったところ、「外出するとき」が最も多く選ばれました。

<大人用紙おむつに抵抗はありますか？>

男性



女性



<大人用紙おむつはどのような際に有効だと思いますか？>

男女総合			
No	項目	回答数	%
1	外出するとき	35	52.2
2	就寝するとき	18	26.9
3	趣味やレジャーを楽しむ時	5	7.5
4	その他	5	7.5

アンケート実施概要

調査方法： WEB 上でのアンケート調査

調査期間： 2011 年 8 月 9 日（火）～8 月 11 日（木）

調査対象： 全国

回答者数： 400 人（60 歳以上男性：200 人、60 歳以上女性：200 人）

白十字株式会社 概要

弊社は、衛生材料（脱脂綿・ガーゼ・包帯）で業界屈指の歴史を持ち、大人用紙おむつ及び紙製品類でも 40 有余年の実績を有しています。永年に亘って 築きあげた基礎の上に立ち、紙おむつなど紙製品類の開発と量産化を進め、業界のパイオニアとしてその市場を確立してまいりました。

2025 年にピークを迎える超高齢社会に向け、企業側の論理（プロダクトアウト）ではなく、顧客の論理（マーケットイン）に即した品質管理・ローコスト化 を図り、新たな時代への変化の中で、医療介護の環境変化を見据え企業ドメインである「トータルヘルスケア」を多面的に据えなおすことを通じ、次世代に向けた基盤強化を推進してまいりました。

今後も医療と介護をマクロの流れで把握し、更に地域社会との融和を積極的に進めながら、大きな飛躍への第一歩を踏み出し、総合衛生材料メーカーとして広く皆様のお役に立ちたいと願っております。

白十字株式会社 会社概要

代表者 代表取締役社長 久保田一夫 代表取締役副社長 天田泰正

創立 明治 29 年 5 月

資本金 1 億円

従業員 約 700 名

事業内容 衛生材料、製綿、紙綿、及び紙綿製品、医療補助品、医薬品、医療機器（衛生用品、医療用品、歯科材料）、医薬部外品、化粧品及び日用雑貨の各製造販売並びに輸出入及び度衡器・計量器の取扱い販売。布団綿及び中入綿の製造販売及び輸出入。介護用品の販売及び輸出入など。

白十字グループ 白十字株式会社、白十字販売株式会社、白十字物流株式会社、天津杏林白十字医療衛生材料有限公司